

授業科目名	労働法概論		科目コード	2131029	
開講クラス	公務員科	コース	1年制(10月入校) 行政系専門	学 年	1年
担当教員	森山 敏郎		実務経験教員(<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無)		
	実務経験内容 元日本道路公団職員				
開講時期	前期・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	30時間	
	必 須 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	1単位	
使 用 テキスト1	書 名	テキスト 労働法			
	著 者				
	出版社	大原出版株式会社			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他()				
<p><授業の目的・目標> 公務員試験の出題傾向、難易度に合わせて情報の提供・整理を行うことで、「点数の採れる」授業を目指す。</p>					
<p><授業の概要・授業方針> 講義を中心に行う。各科目とも本試験での出題数がそれほど多くはないため、要点を絞った効率的な授業を心掛ける。</p>					
<p><成績基準・評価基準> 優：80点以上、良：70点～79点、可：60点～69点、不可：60点未満 小テスト、授業態度、提出物を総合的に判断して評価する。</p>					
<p><使用問題集・注意事項> 「実戦問題集 労働法」を使用する。 出題頻度の高い問題を指示し優先的に解かせることで、知識の確実な定着を図る。</p>					
<p><授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> 单元ごとにポイントチェック問題で基本の確認をさせる。 実戦問題集を繰り返し解かせることで、本試験での傾向や選択肢の表現に慣れさせる。</p>					

授業科目名		労働法概論
回	授 業 内 容	備 考
1	労働者保護法の一般原則	
2	労働契約 1	
3	労働契約 2	
4	労働契約 3	
5	賃金 1	
6	賃金 2	
7	労働時間・休息・休日 1	
8	労働時間・休息・休日 2	
9	労働時間・休息・休日 3	
10	年次有給休暇	
11	年少者および女性労働者の保護 1	
12	年少者および女性労働者の保護 2	
13	就業規則 1	
14	就業規則 2	
15	就業規則 3	
16	懲戒処分	
17	労働契約の終了 1	
18	労働契約の終了 2	
19	労働組合 1	
20	労働組合 2	
21	労働組合 3	
22	団体交渉 1	
23	団体交渉 2	
24	労働協約 1	
25	労働協約 2	
26	争議行為	
27	不当労働行為制度 1	
28	不当労働行為制度 2	
29	不当労働行為制度 3	
30	労働委員会制度	